



2025年3月期 第3四半期決算短信[日本基準](連結)

2025年2月7日

上場会社名 関西ペイント株式会社

上場取引所 東

コード番号 4613 URL <https://www.kansai.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 毛利 訓士

問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員 経営推進部門長 (氏名) 富岡 崇

TEL 06-7178-5531

配当支払開始予定日 -

決算補足説明資料作成の有無: 無

決算説明会開催の有無: 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第3四半期の連結業績(2024年4月1日～2024年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	444,752	5.3	39,247	△5.2	41,795	△5.4	32,917	△39.0
2024年3月期第3四半期	422,294	10.3	41,390	71.3	44,189	53.4	53,943	221.3

(注) 包括利益 2025年3月期第3四半期 42,656百万円 (△31.6%) 2024年3月期第3四半期 62,368百万円 (53.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	170.13	143.03
2024年3月期第3四半期	237.58	-

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第3四半期	751,307	339,210	34.7
2024年3月期	689,703	380,248	44.9

(参考) 自己資本 2025年3月期第3四半期 260,475百万円 2024年3月期 309,956百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	-	18.00	-	22.00	40.00
2025年3月期	-	22.00	-	-	-
2025年3月期(予想)	-	-	-	22.00	44.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日～2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	580,000	3.2	52,000	0.8	58,000	0.5	40,000	△40.4	210.70

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 有

※ 注記事項

(1)当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更:有
新規 12社 (社名) Weilburger Coatings GmbH、Weilburger Asia Ltd. 他10社

(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用:有

(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 :無
- ② ①以外の会計方針の変更 :無
- ③ 会計上の見積りの変更 :無
- ④ 修正再表示 :無

(4)発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年3月期3Q	186,938,970株	2024年3月期	210,421,470株
② 期末自己株式数	2025年3月期3Q	9,251,514株	2024年3月期	1,769,631株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2025年3月期3Q	193,489,562株	2024年3月期3Q	227,054,616株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー:無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
(セグメント情報の注記)	9

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当期における世界経済は、欧米各国、日銀による政策金利の変更に伴う為替変動に加えて、地政学リスクの高まりなどの影響により、依然として先行きは不透明な状況が続きました。このような状況下、わが国経済は、総じて景気は緩やかに回復していますが、持続的な物価上昇の影響を受けつつ、金利の上昇、ウクライナ・中東情勢の問題及び為替の変動などにより、景気の先行きに注視が必要な状況が続きました。インドにおいては、物価上昇や金利の高止まりにより成長ペースが鈍化傾向にあります。引き続き内需主導の堅調な成長が続く見込みです。欧州においては、インフレ圧力の緩やかな緩和を受けて利下げが実施され、景気を持ち直しの動きが見られましたが、一部の地域では依然として足踏み状態が続いております。中国においては、景気を持ち直しの動きはみられるものの、不動産市場の停滞に伴う景気の下振れが懸念されています。

当社グループの当第3四半期連結累計期間における売上高は4,447億52百万円（前年同期比5.3%増）となりました。営業利益は、原価低減などに取り組んだものの、固定費が増加したことにより、392億47百万円（前年同期比5.2%減）となりました。経常利益は為替差益などの計上があったものの、持分法による投資利益が減少したことなどにより、417億95百万円（前年同期比5.4%減）となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年に計上されていた一過性の特別利益の影響がなくなったこともあり、329億17百万円（前年同期比39.0%減）となりました。

各セグメントの状況は以下のとおりであります。

《日本》

自動車分野では、一部自動車メーカーの生産・出荷停止等の影響で自動車生産台数が前年を下回ったものの、販売価格の改善に取り組んだ結果、売上高は前年よりわずかな減少にとどまりました。工業分野、建築分野、自動車分野（補修用）及び防食分野では、市況低調などの影響により販売を拡大できず、トータルで売上高は前年を下回りました。船舶分野では、外航船向けの市況は好調に推移し、売上高は前年を上回りました。利益は販売価格改善の取り組みや一部の原材料価格が低下してきたことに加え、船舶分野の増収が寄与したことにより、前年を上回りました。

これらの結果、当セグメントの売上高は1,243億58百万円（前年同期1.1%増）、セグメント利益は173億78百万円（前年同期比5.9%増）となりました。

《インド》

建築分野では、販売促進活動を推進するものの、市場環境の激化や低価格品へのシフトも進み、売上高は前年を下回りました。一方、インドの自動車生産台数は安定して推移しており、自動車分野の売上高は前年を大幅に上回り、インド全体の売上高は、円安による為替換算の影響もあり前年を上回りました。利益は、販売価格の改善に継続して取り組みましたが、人件費などの固定費が増加し、前年を下回りました。

これらの結果、当セグメントの売上高は1,098億87百万円（前年同期比4.4%増）、セグメント利益は116億8百万円（前年同期比6.9%減）となりました。

《欧州》

トルコでは、自動車生産台数は減少したものの、販売価格改善の取り組みにより、売上高は前年並みとなりました。その他欧州各国においては、工業分野を中心とした堅調な需要と新規連結の影響により、売上高は前年を上回りました。一方で、利益は原材料価格が安定して推移したものの、インフレ影響による固定費の増加に加え、持分法による投資損失が大幅に拡大し、前年を下回りました。

これらの結果、当セグメントの売上高は1,182億9百万円（前年同期比15.0%増）、セグメント利益は97百万円（前年同期比97.5%減）となりました。

《アジア》

中国においては、自動車生産台数は前年を上回ったものの主要顧客の需要は伸び悩み、売上高は前年を下回りました。タイ及びインドネシアにおいては、自動車生産台数の減少を受け、売上高は前年を下回りました。マレーシアでは、自動車生産台数が堅調に推移し、販売数量が伸びたほか、販売価格の改善に取り組んだことにより、売上高は前年を上回りました。利益は、自動車分野の減収の影響を受け、前年を下回りました。

これらの結果、当セグメントの売上高は508億80百万円（前年同期比4.7%減）、セグメント利益は75億83百万円（前年同期比13.8%減）となりました。

《アフリカ》

南アフリカ及び近隣諸国の経済は慢性的な電力不足やインフレ圧力により消費が低迷するなか、販売活動の促進

に努め、売上高は前年を上回りました。東アフリカ地域では、デモや天候不順の影響などあったものの、建築分野において拡販に注力し、売上高は前年を上回りました。利益はコスト削減などに取り組んだものの、わずかに前年を下回りました。

これらの結果、当セグメントの売上高は335億68百万円（前年同期比8.1%増）、セグメント利益は28億12百万円（前年同期比1.7%減）となりました。

《その他》

北米では、自動車生産台数が前年を上回り、売上高は前年を大幅に上回りました。利益については、増収に伴い営業利益が改善したほか、持分法による投資利益も増加したことなどにより、前年を大幅に上回りました。

これらの結果、当セグメントの売上高は78億47百万円（前年同期比15.7%増）、セグメント利益は28億9百万円（前年同期比29.7%増）となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

① 流動資産

当第3四半期連結会計期間末における流動資産合計は、3,580億15百万円（前連結会計年度末比292億94百万円増）となりました。流動資産の増加は、現金及び預金などが減少したものの、受取手形、売掛金及び契約資産、有価証券や原材料及び貯蔵品などが増加したことによるものであります。

② 固定資産

当第3四半期連結会計期間末における固定資産合計は、3,932億92百万円（前連結会計年度末比323億10百万円増）となりました。固定資産の増加は、主に有形固定資産及び無形固定資産などが増加したことによるものであります。

③ 流動負債

当第3四半期連結会計期間末における流動負債合計は、1,875億38百万円（前連結会計年度末比346億89百万円増）となりました。流動負債の増加は、主に未払法人税等が減少したものの、短期社債、支払手形及び買掛金や短期借入金などが増加したことによるものであります。

④ 固定負債

当第3四半期連結会計期間末における固定負債合計は、2,245億58百万円（前連結会計年度末比679億52百万円増）となりました。固定負債の増加は、主に社債や長期借入金などが増加したことによるものであります。

⑤ 純資産

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は、3,392億10百万円（前連結会計年度末比410億37百万円減）となりました。純資産の減少は、親会社株主に帰属する四半期純利益を計上したことや為替換算調整勘定などが増加したものの、自己株式を取得して消却を実施したことにより、利益剰余金が減少したことによるものであります。

なお、Weilburgerグループ各社の株式を取得し子会社化した影響が含まれており、これに伴い主に固定資産などが増加しております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想については、本日（2025年2月7日）に公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	76,587	66,106
受取手形、売掛金及び契約資産	113,202	133,074
有価証券	24,209	31,991
商品及び製品	56,765	59,452
仕掛品	8,917	8,801
原材料及び貯蔵品	38,641	45,680
その他	15,234	19,030
貸倒引当金	△4,838	△6,122
流動資産合計	328,720	358,015
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	68,517	75,723
その他（純額）	90,444	104,683
有形固定資産合計	158,961	180,407
無形固定資産		
のれん	34,051	35,914
その他	32,109	42,726
無形固定資産合計	66,160	78,641
投資その他の資産		
投資有価証券	70,937	65,391
その他	70,502	74,288
貸倒引当金	△5,579	△5,436
投資その他の資産合計	135,860	134,244
固定資産合計	360,982	393,292
資産合計	689,703	751,307

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	86,707	91,689
短期借入金	9,653	11,756
短期社債	—	36,990
未払法人税等	17,571	6,298
賞与引当金	5,854	4,609
その他	33,062	36,194
流動負債合計	152,849	187,538
固定負債		
社債	—	60,000
転換社債型新株予約権付社債	100,592	100,502
長期借入金	6,108	7,701
退職給付に係る負債	7,759	8,368
その他	42,145	47,986
固定負債合計	156,605	224,558
負債合計	309,455	412,097
純資産の部		
株主資本		
資本金	25,658	25,658
資本剰余金	19,953	18,339
利益剰余金	234,131	200,565
自己株式	△2,128	△18,918
株主資本合計	277,614	225,645
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	22,141	17,343
繰延ヘッジ損益	3	1
為替換算調整勘定	1,537	9,531
退職給付に係る調整累計額	8,659	7,953
その他の包括利益累計額合計	32,341	34,829
新株予約権	—	251
非支配株主持分	70,291	78,483
純資産合計	380,248	339,210
負債純資産合計	689,703	751,307

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
売上高	422,294	444,752
売上原価	292,021	304,417
売上総利益	130,272	140,335
販売費及び一般管理費	88,882	101,088
営業利益	41,390	39,247
営業外収益		
受取利息	556	1,166
受取配当金	1,199	653
持分法による投資利益	5,246	3,042
為替差益	—	1,056
雑収入	1,527	2,172
営業外収益合計	8,530	8,092
営業外費用		
支払利息	1,485	2,195
棚卸資産廃棄損	178	156
為替差損	1,012	—
正味貨幣持高に係る損失	2,115	2,020
雑支出	940	1,171
営業外費用合計	5,731	5,544
経常利益	44,189	41,795
特別利益		
固定資産売却益	11,366	12,092
減損損失戻入益	—	188
投資有価証券売却益	32,771	2,869
関係会社株式売却益	41	—
関係会社清算益	31	—
特別利益合計	44,210	15,150
特別損失		
固定資産除売却損	198	54
減損損失	69	—
投資有価証券売却損	41	—
投資有価証券評価損	7	0
関係会社株式売却損	—	56
子会社清算損	101	—
早期割増退職金	8	4
特別損失合計	427	115
税金等調整前四半期純利益	87,972	56,830
法人税等	26,333	17,536
四半期純利益	61,638	39,294
非支配株主に帰属する四半期純利益	7,695	6,376
親会社株主に帰属する四半期純利益	53,943	32,917

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
四半期純利益	61,638	39,294
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△19,990	△2,620
繰延ヘッジ損益	2,031	△2
為替換算調整勘定	12,535	5,585
退職給付に係る調整額	△442	△706
持分法適用会社に対する持分相当額	6,596	1,106
その他の包括利益合計	729	3,362
四半期包括利益	62,368	42,656
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	51,133	35,405
非支配株主に係る四半期包括利益	11,235	7,250

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は2024年5月30日開催の取締役会決議により、自己株式30,985,200株の取得を行いました。また、2024年9月30日付で自己株式23,482,500株の消却を行いました。この他、自己株式取得等の結果、当第3四半期連結累計期間において自己株式が16,789百万円増加し、当第3四半期連結会計期間末において自己株式が18,918百万円となっております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
減価償却費	13,159百万円	15,014百万円
のれんの償却額	3,369	3,866

(セグメント情報の注記)

I 前第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
報告セグメントごとの売上高及び利益または損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	日本	インド	欧州	アジア	アフリカ	計				
売上高										
(1) 外部顧客への売上高	123,006	105,216	102,825	53,416	31,049	415,514	6,780	422,294	—	422,294
(2) セグメント間の内部 売上高または振替高	12,006	54	18	2,749	216	15,046	—	15,046	△15,046	—
計	135,013	105,271	102,843	56,166	31,266	430,561	6,780	437,341	△15,046	422,294
営業利益	15,277	12,496	4,396	5,772	2,752	40,695	713	41,409	△19	41,390
持分法投資利益又は損失 (△)	1,129	△26	△443	3,024	109	3,793	1,452	5,246	—	5,246
セグメント利益	16,407	12,469	3,953	8,796	2,862	44,489	2,166	46,656	△19	46,636

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、アメリカ・メキシコ等の現地法人の事業活動を含んでおります。
2. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。
3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益に持分法による投資損益を加減した金額と調整を行っております。
4. 日本以外の各セグメントに属する主な国または地域
 インド……インド、バングラデシュ、ネパール等
 欧州……スロベニア、トルコ、オーストリア等
 アジア……インドネシア、タイ、中国等
 アフリカ……南アフリカ、ウガンダ、ジンバブエ等

II 当第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
報告セグメントごとの売上高及び利益または損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	日本	インド	欧州	アジア	アフリカ	計				
売上高										
(1) 外部顧客への売上高	124,358	109,887	118,209	50,880	33,568	436,905	7,847	444,752	—	444,752
(2) セグメント間の内部 売上高または振替高	11,171	88	174	2,283	144	13,862	—	13,862	△13,862	—
計	135,530	109,976	118,383	53,164	33,713	450,768	7,847	458,615	△13,862	444,752
営業利益	16,259	11,732	2,446	4,874	2,663	37,975	1,271	39,247	0	39,247
持分法投資利益又は損失 (△)	1,119	△123	△2,349	2,709	149	1,504	1,537	3,042	—	3,042
セグメント利益	17,378	11,608	97	7,583	2,812	39,480	2,809	42,289	0	42,289

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、アメリカ・メキシコ等の現地法人の事業活動を含んでおります。
2. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益に持分法による投資損益を加減した金額と調整を行っております。
4. 日本以外の各セグメントに属する主な国または地域
インド……インド、バングラデシュ、ネパール等
欧州……スロベニア、トルコ、オーストリア等
アジア……インドネシア、タイ、中国等
アフリカ……南アフリカ、ウガンダ、ジンバブエ等